資料3-2

平成28年臨床研修指導医アンケート 調査結果概要

(中間報告)

平成28年臨床研修指導医アンケート調査結果

<調査概要>

対象者: 臨床研修病院に在籍する全ての指導医

調査方法:厚生労働省より自記式質問表を送付、地方厚生局へ提出。回答者の負担軽減を図るため、

アンケートを2種類用意し、共通項目とアンケートごとに異なる質問項目を設ける形式とした。

調査期間: 平成3月5日~3月31日(地方厚生局への提出期限 平成28年4月28日)

<回収状況>

| 回収数 | |
|--------|--|
| 22,349 | |

<回答者の基本属性>

【性別】

| 男' | 生 | 女性 | | 無回答 | |
|--------|-------|-------|-------|-----|------|
| 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 18,870 | 84.4% | 2,667 | 11.9% | 812 | 3.6% |

【指導医自身が受けた卒業後の臨床研修】

| 臨床研修の種類 | 人数 | 割合 |
|-------------------------|--------|-------|
| 平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修 | 18,826 | 84.2% |
| 平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修 | 2,799 | 12.5% |
| その他 | 592 | 2.6% |
| 無回答 | 132 | 0.6% |

平成28年臨床研修指導医アンケート調査結果

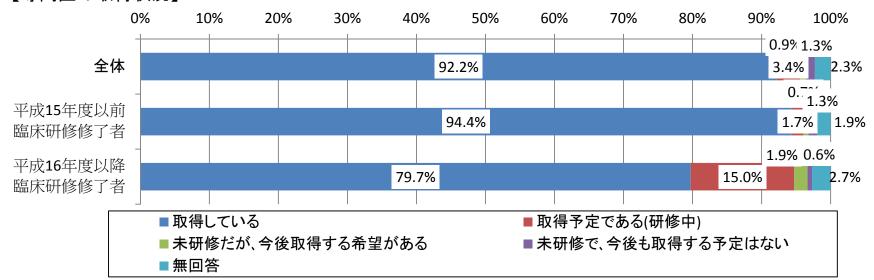
【指導を行った病院の所在地域】

| | 地域 | | 人数 | 割合 |
|---|-----|---|-------|-------|
| 北 | 海 | 道 | 869 | 3.9% |
| 東 | | 北 | 2,083 | 9.3% |
| 関 | 東信 | 越 | 7,486 | 33.5% |
| 東 | 海 北 | 陸 | 3,461 | 15.5% |
| 近 | | 畿 | 3,518 | 15.7% |
| 中 | 国•四 | 玉 | 2,486 | 11.1% |
| 九 | 州・沖 | 縄 | 2,365 | 10.6% |
| 海 | | 外 | 4 | 0.0% |
| 無 | 回 | 答 | 75 | 0.3% |

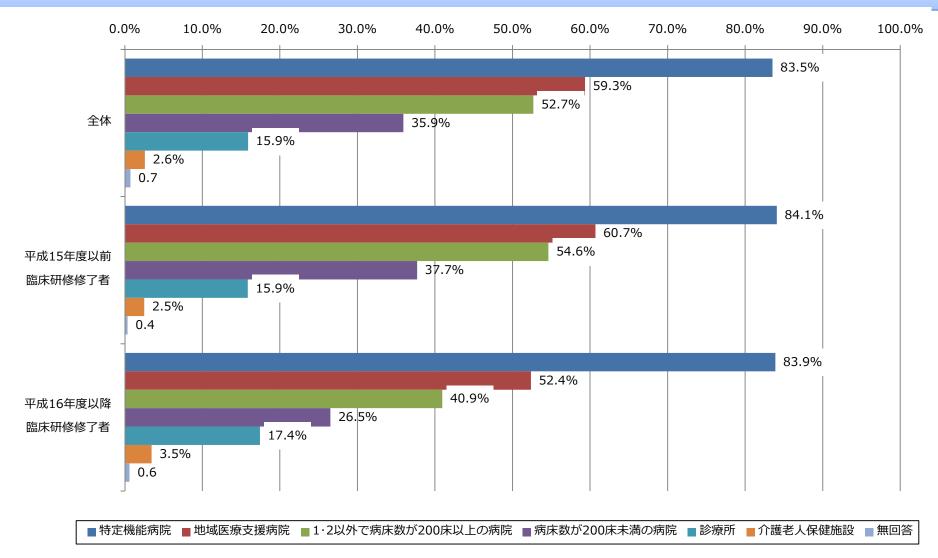
【指導を行った病院の種別】

| 病院の種別 | 人数 | 割合 |
|-----------------------------|--------|-------|
| 大学病院 | 9,107 | 40.7% |
| 臨床研修病院(基幹型病院 と協力型病院を兼ねる) | 10,431 | 46.7% |
| 臨床研修病院 (基幹型病院のみ) | 2,403 | 10.8% |
| 無回答 | 408 | 1.8% |

【専門医の取得状況】



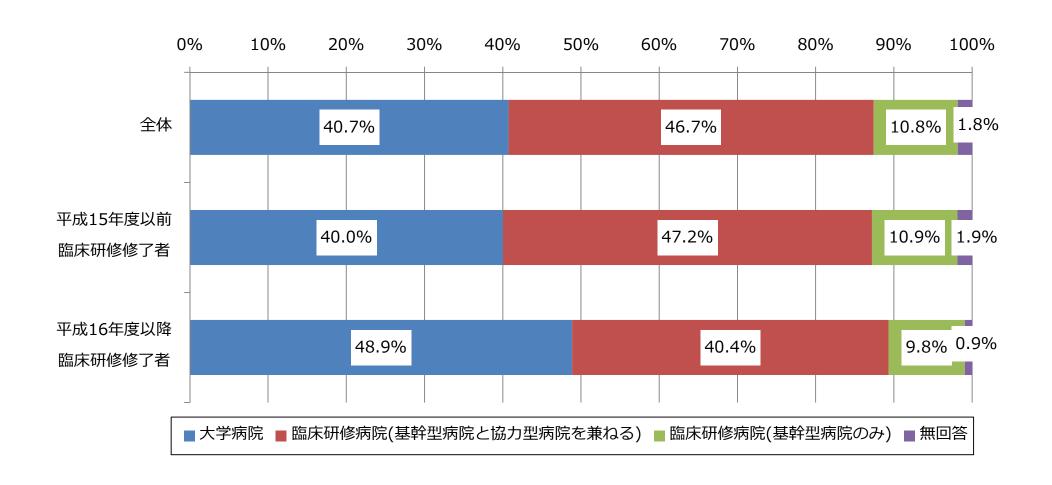
これまでに勤務した経験のある医療機関・施設



^{※ 「}平成15年度以前臨床研修修了者」とは、「平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修」を受けた指導者(回答数18,,826人)を 指す。同様に、「平成16年度以降臨床研修修了者」とは、「平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修」を受けた指導者(回答数 2,799人)を指す。(以下、同様)

^{※「}全体」には卒業後の研修として「その他」を回答した者、無回答の者が含まれる(回答数は22,349人)。(以下同様)

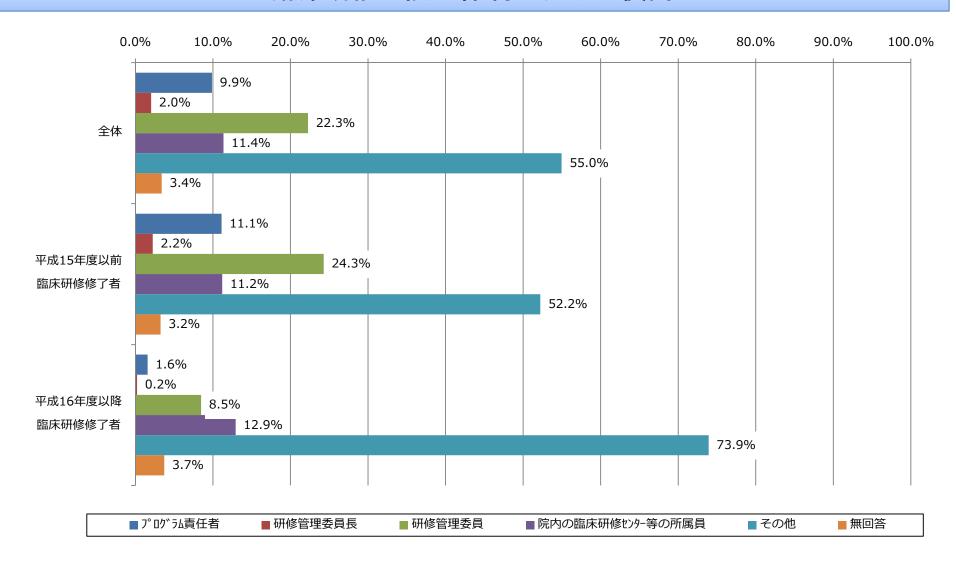
臨床研修の指導を行った場所



^{※ 「}平成15年度以前臨床研修修了者」とは、「平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修」を受けた指導者(回答数18,,826人)を 指す。同様に、「平成16年度以降臨床研修修了者」とは、「平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修」を受けた指導者(回答数 2,799人)を指す。(以下、同様)

^{※「}全体」には卒業後の研修として「その他」を回答した者、無回答の者が含まれる(回答数は22,349人)。(以下同様)

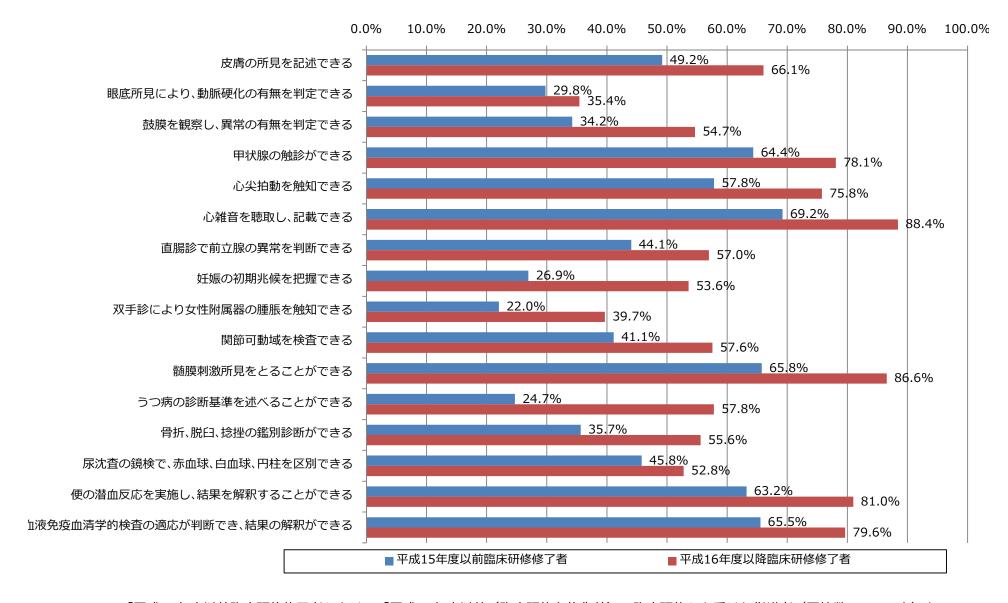
臨床研修の院内体制における役割



^{※ 「}平成15年度以前臨床研修修了者」とは、「平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修」を受けた指導者(回答数18,,826人)を 指す。同様に、「平成16年度以降臨床研修修了者」とは、「平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修」を受けた指導者(回答数 2,799人)を指す。

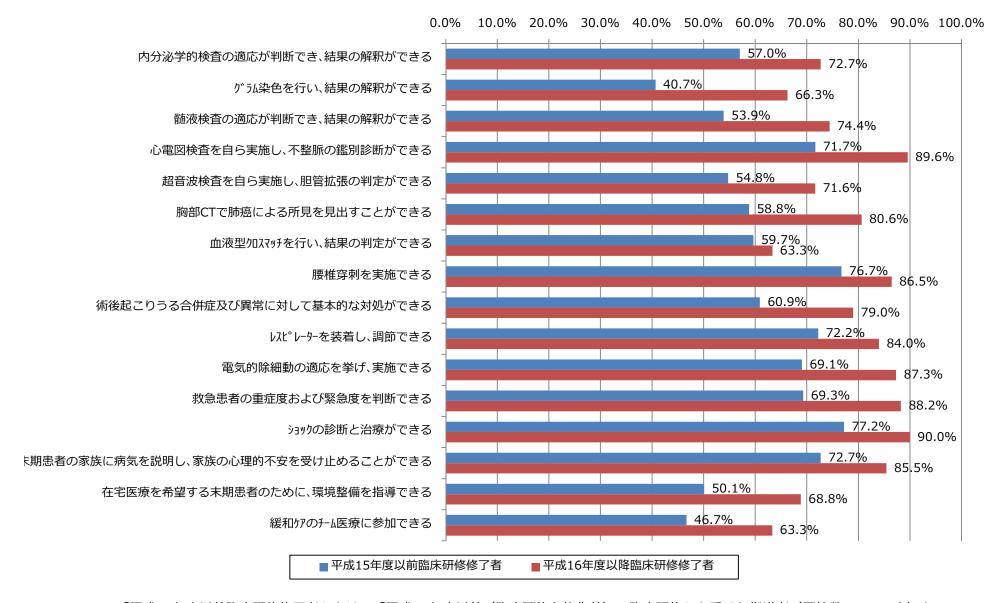
^{※「}全体」には卒業後の研修として「その他」を回答した者、無回答の者が含まれる(回答数は22,349人)。(以下同様)

臨床知識・技術・態度を今までに修得する機会があったという回答割合①



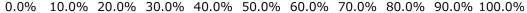
^{※ 「}平成15年度以前臨床研修修了者」とは、「平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修」を受けた指導者(回答数18,,826人)を 指す。同様に、「平成16年度以降臨床研修修了者」とは、「平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修」を受けた指導者(回答数 2,799人)を指す。

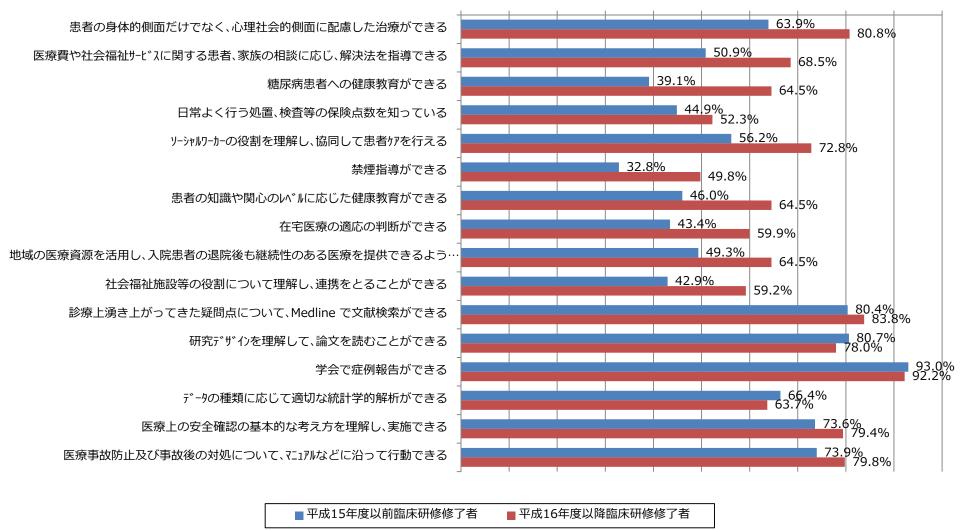
臨床知識・技術・態度を今までに修得する機会があったという回答割合②



^{※ 「}平成15年度以前臨床研修修了者」とは、「平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修」を受けた指導者(回答数18,,826人)を指す。同様に、「平成16年度以降臨床研修修了者」とは、「平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修」を受けた指導者(回答数2,799人)を指す。

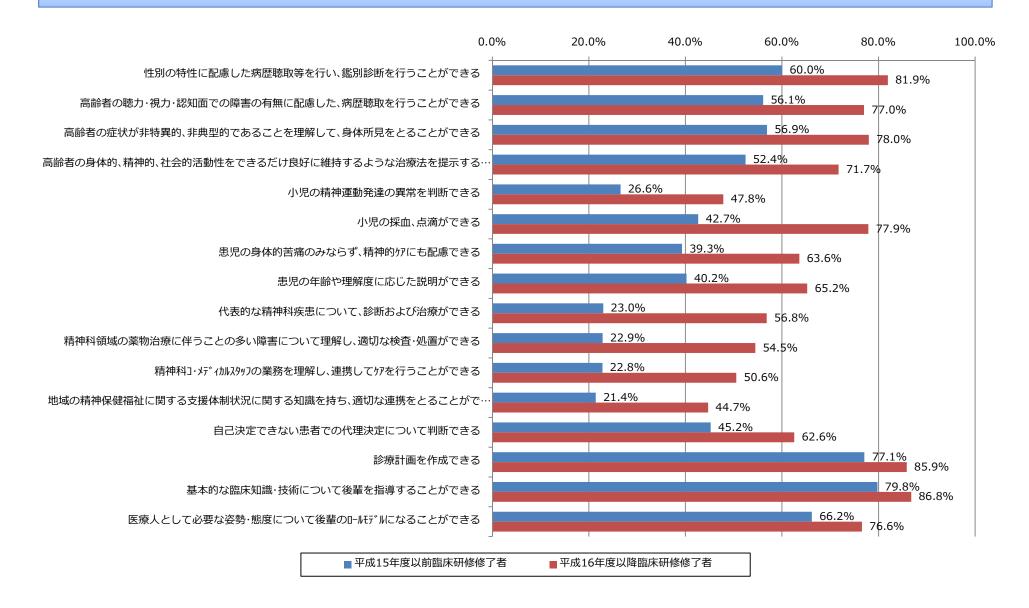
臨床知識・技術・態度を今までに修得する機会があったという回答割合③





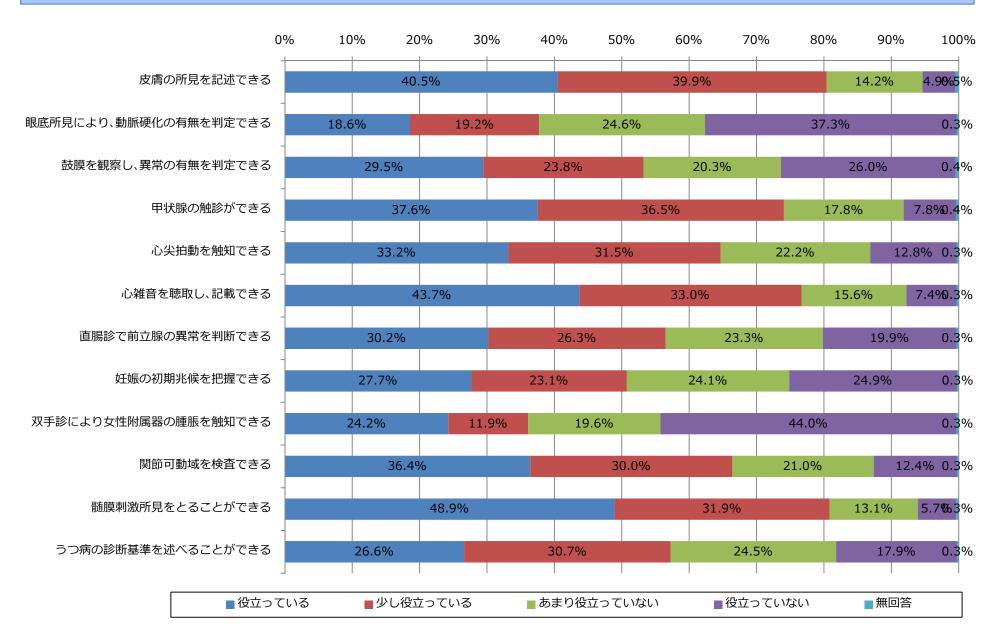
^{※ 「}平成15年度以前臨床研修修了者」とは、「平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修」を受けた指導者(回答数18,,826人)を 指す。同様に、「平成16年度以降臨床研修修了者」とは、「平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修」を受けた指導者(回答数 2,799人)を指す。

臨床知識・技術・態度を今までに修得する機会があったという回答割合④

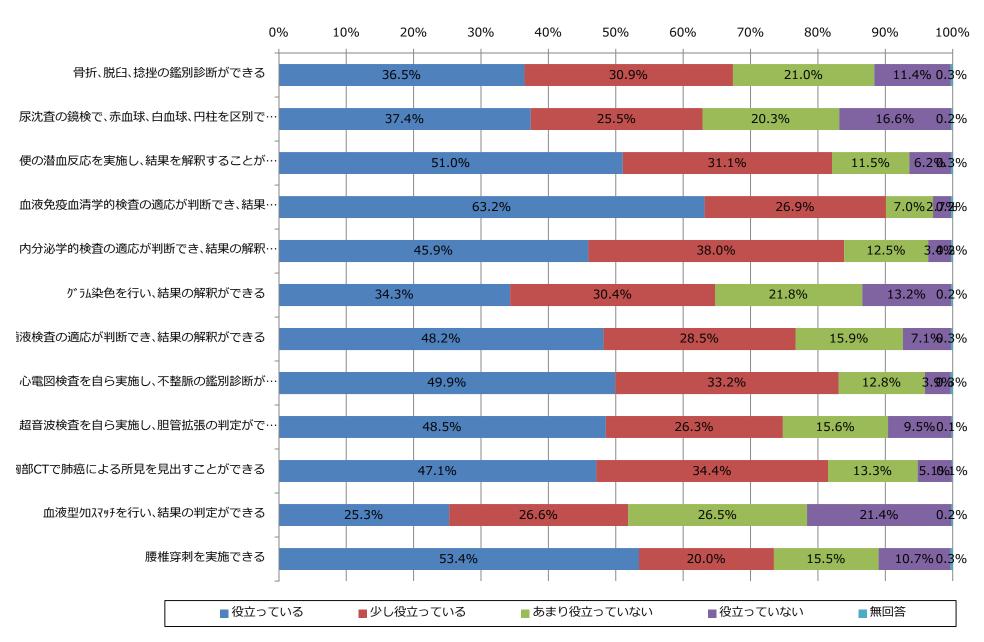


^{※ 「}平成15年度以前臨床研修修了者」とは、「平成15年度以前(臨床研修必修化前)の臨床研修」を受けた指導者(回答数18,,826人)を 指す。同様に、「平成16年度以降臨床研修修了者」とは、「平成16年度以降(臨床研修必修化後)の臨床研修」を受けた指導者(回答数 2,799人)を指す。

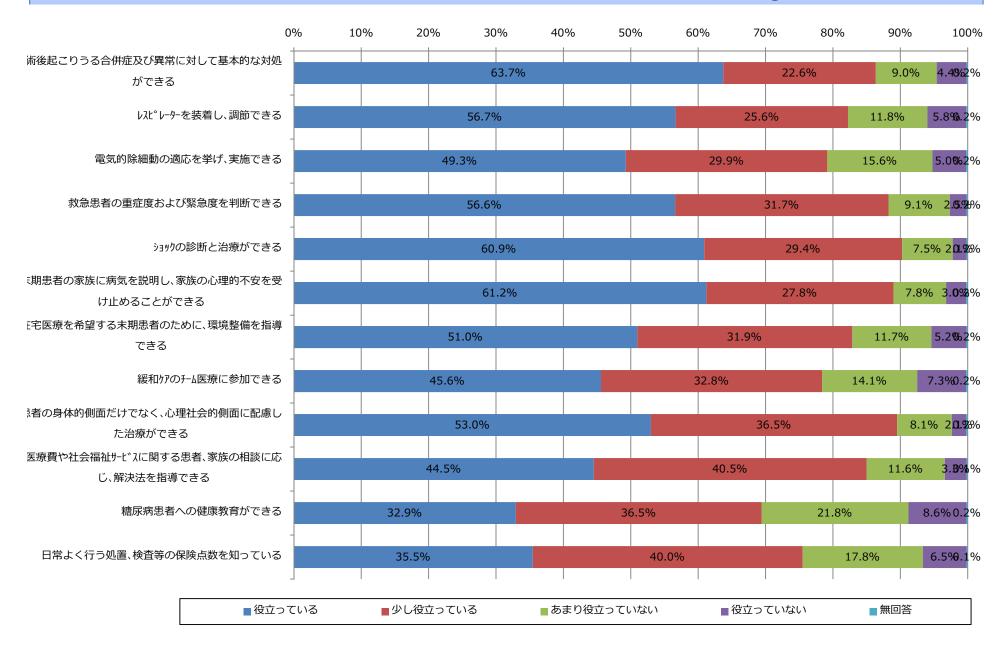
修得した臨床知識・技術・態度の役立ち度①



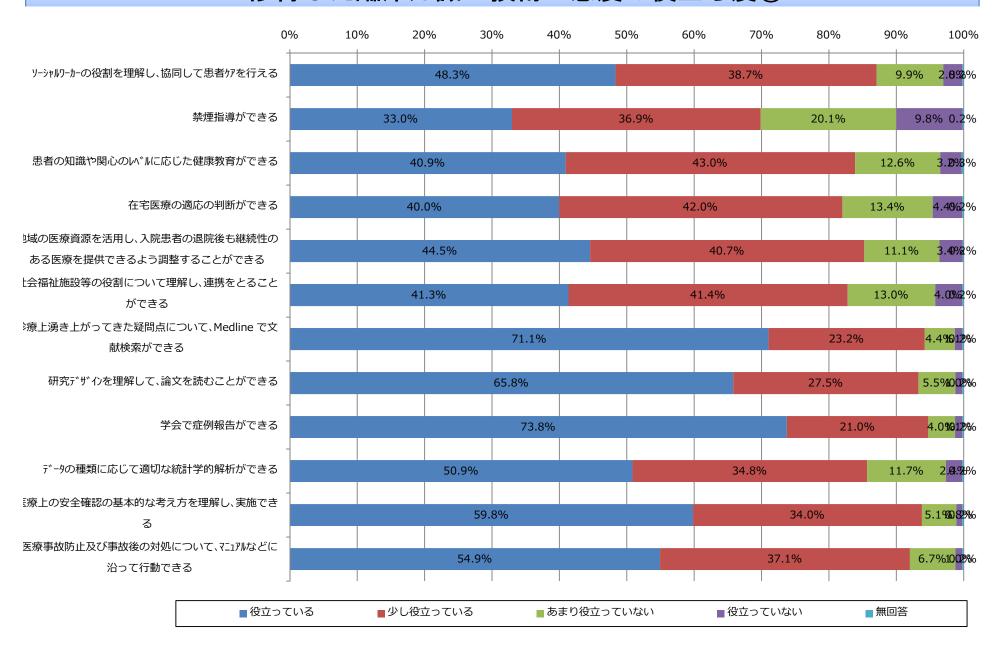
修得した臨床知識・技術・態度の役立ち度②



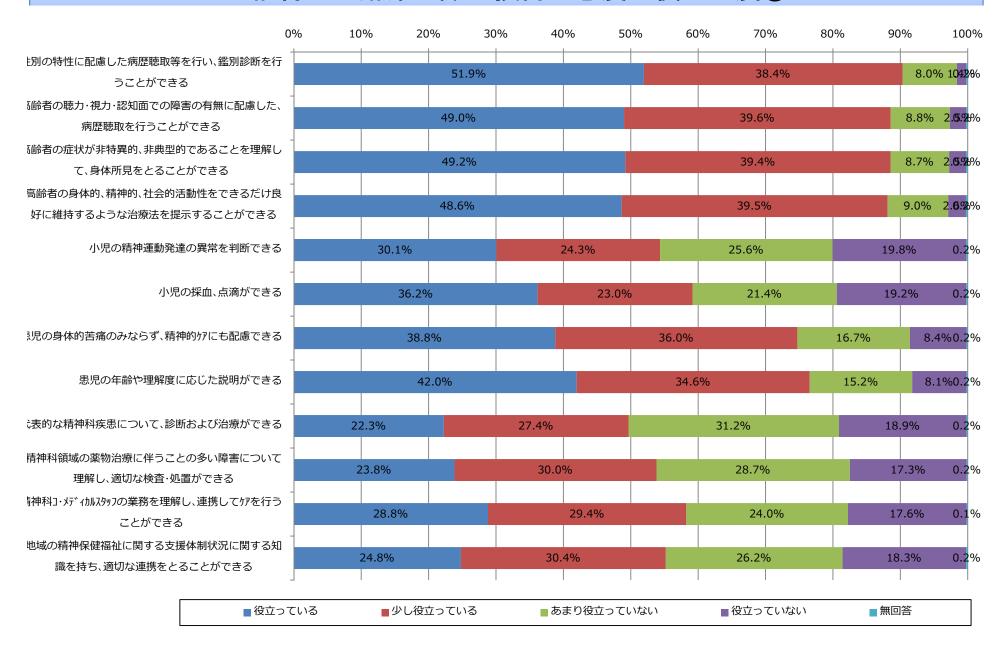
修得した臨床知識・技術・態度の役立ち度③



修得した臨床知識・技術・態度の役立ち度④



修得した臨床知識・技術・態度の役立ち度⑤



修得した臨床知識・技術・態度の役立ち度⑥

